

公立高校入試情報 茨城県

【数学】

令和6年度茨城県入試の全体傾向

- 大問数は6問、小問数は21問で、ほぼ例年通り。
- 大問1・2は基本問題の小問集合、大問3は合同の証明(穴うめ)を含む相似、大問4は円と確率、大問5は1次関数の利用、大問6は三平方の定理と空間図形の問題が出た。
- 証明は全文記述ではなく、穴うめ式。一部記号選択で、根拠や条件は記述する。タブレット端末の画面で、図形を動かす設定。
- 大問6の最後の三角すいの体積を求める問題は難問。空間図形の断面図で考えられるかがポイント。

■ 関数の利用の問題の出題

・関数で表される関係について、グラフを使って考えたり、関数の式を利用して解く問題がよく出題されている。

■ 三平方の定理を利用した問題の出題

・体積や面積などの三平方の定理を利用した問題が例年出題されている。円周角の定理と組み合わせた問題もよく出題されるので、対策が必要である。

★茨城県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式	●			●
		方程式		●	●	
		比例と反比例	●	●	●	
		平面図形	●			●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●	●		
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式		●		
		1次関数	●	●		●
		図形の調べ方	●	●		●
		三角形	●	●		
		平行四辺形				
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	●
	3年内容	式の計算			●	●
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●	●	●	
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形		●	●	●
		円の性質			●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査				
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6
	小問数		20	21	21	21
	記述問題	図形の証明(説明)	1			
		その他の説明・証明など	2			
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形)	1			
		作図(グラフ)				